

教育情報など
 随時発信中です！
 県教委のツイッター、
 フェイスブックの登録を
 お願いします。



No. 713

令和元年(2019年)11月21日発行

県教委だより

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

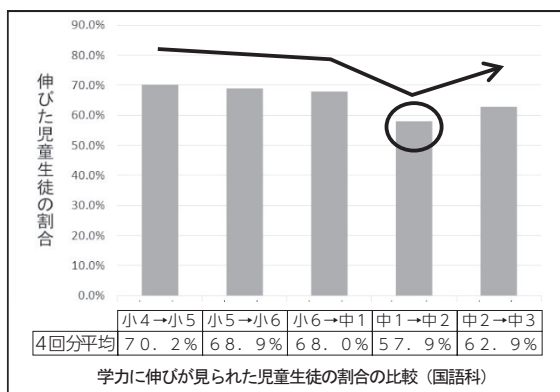
令和元年度 埼玉県学力・学習状況調査の結果について

(義務教育指導課)



「一人一人の学力がどれだけ伸びているか」を把握することができる本調査は、今年度で5回目の実施となり、4回分の学力の伸びの状況が分かりました。

「学力の伸び」の状況 ～ 県全体の分析から ～



平成27年度から今年度までの調査結果から、学力が伸びた生徒の割合が中学校1年生から2年生にかけて減少する、いわゆる「中1ギャップ」の傾向が見られます。左のグラフは国語の状況ですが、算数・数学でも同じ傾向が見られます。

要因として、学級担任制から教科担任制に変わるなどの学習環境の変化や、新しい教員や友人との関わりなどの生活環境の変化などにより、学習面での伸び悩みが起きていることが考えられます。

一方で、学校質問紙調査では、「小・中学校合同で教員の研修を行っている」という回答割合が年々増えてきています。中1ギャップを改善するとともに、小中連携、小中一貫教育により、校種を越えて良い取組の共有が広がりつつあるといえます。

学力向上に向けて ～ 全国学調と県学調を併せて分析し、PDCAサイクルを機能させる ～

全国学力・学習状況調査の学校質問紙にある質問項目「全国学力・学習状況調査の結果を自治体独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか」に対する本県の状況は、県学調の始まった平成27年度から肯定的な回答割合が増加しており、全国と比べて高い割合となっています。また、学力調査の分析を「よく行っている」と回答している学校の方が、学力調査における正答率が高い傾向も見られます。これらの結果から、学力調査の分析も含めたPDCAサイクルをしっかりと機能させることが、学力向上に効果的であると考えられます。

他に効果的だった取組例として、次のようなものがあります。

- ・学力を伸ばしている教員の良い取組を、会議などで共有
- ・「主体的・対話的で深い学び」の授業スタイルのモデルを作成
- ・授業の終末に「まとめ・振り返り」の時間を確保
- ・学習支援カルテ「コバトンのびのびシート」を活用して学習支援方法を共有
- ・家庭学習の手引きを作成し、質・量の両面から家庭学習の充実

県では、市町村・学校との一層の連携・共同による重層的な支援として、①総合的な支援（県学調分析結果の普及や効果的な取組の共有等）と、②重点的な支援（伸び悩みを抱える市町村や学校への訪問支援等）に取り組み、学力向上に関わる様々な関係者のPDCAサイクルの質をさらに高めてまいります。

【問合せ】 義務教育指導課 学力向上推進・学力調査担当（電話：048-830-6752）

県教育委員会活動報告

(総務課)

教育機関訪問等

県教育委員会では、月2回の会議のほか、教育現場の実情を把握するため教育委員による教育機関の訪問等を行っています。

今年度上半期は、下記のとおり実施しました。

■教育委員が訪問等した教育機関・行事一覧（令和元年度上半期）

訪問月	教育機関・行事	訪問月	教育機関・行事
4月	県立羽生実業高等学校 県立特別支援学校羽生ふじ高等学園 県立大宮工業高等学校	6月	県立高等学校グローバルリーダー育成プロジェクト開講式 県立戸田翔陽高等学校 県立川越総合高等学校
5月	県立妻沼高等学校 県立寄居城北高等学校 県立けやき特別支援学校 県立大宮高等学校 県立庄和高等学校 熊谷市立熊谷東中学校 熊谷市立成田小学校	7月	県立日高特別支援学校 県立特別支援学校埴保己一学園 県立川越特別支援学校 県立川越特別支援学校川越たかしな分校 県立川越初雁高等学校 県立大宮北特別支援学校 県立大宮北特別支援学校さいたま西分校 県立大宮武蔵野高等学校
6月	県立熊谷高等学校 県立熊谷西高等学校 県立伊奈学園中学校 県立上尾鷹の台高等学校 県立特別支援学校坂戸ろう学園 県立坂戸高等学校 県立蕨高等学校	8月	県立文書館
		9月	事務集約オフィス「ハーモニー」 県立大宮南高等学校

■訪問等の主な内容

○県立熊谷西高等学校

授業を見学し、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）の取組等について、校長及び教職員との意見交換を行いました。

○県立文書館

企画展や館内を見学し、館長及び職員との意見交換を行いました。

(訪問の様子)

「坂戸高等学校」(英語表現の授業を視察)



「大宮南高等学校」(国語総合の授業を視察)



【問合せ】総務課 議事文書担当 (電話:048-830-6619)

令和元年度 学校における働き方改革基本方針 (県立学校人事課・小中学校人事課)

県教育委員会では、学校における働き方改革を推進する上で取り組むべき道筋を示した「学校における働き方改革基本方針」(以下「基本方針」)を策定しました。今後3年間、この「基本方針」を基に、県教育委員会及び市町村教育委員会が協力して「学校における働き方改革」を着実に推進します。

■ 1 目的 働き方改革を推進し、学校教育の質の維持向上を図る

■ 2 課題

- 「授業やその準備に集中できる時間」、「子供と接する時間」及び「自ら専門性を高めるための時間」の確保
- 教職員の健康維持増進

■ 3 令和3年度までの目標

「公立学校の教師の勤務時間に関するガイドライン(文部科学省)」で規定された教員^{*1}の在校等時間の超過勤務^{*2}の上限を「原則 月45時間以内 年360時間以内」とします。

*1 行政職員等については、いわゆる「36協定」を締結する中で働き方改革推進法に定める時間外労働の規制及び「学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例」、「学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則」等の上限規制が適用される。

*2 「在校等時間の超過勤務」とは、在校等時間から正規の勤務時間を減じた時間

■ 4 目標達成に向けた四つの視点及び先行事例の紹介

- **教職員の健康を意識した働き方の推進**
 - ・ 週休日の振替や休暇等を安心して確実に取得できる職場環境の推進
 - ・ 労働安全衛生法に基づく職場改善
 - ・ 教職員の健康管理の推進
- **教職員の専門性を踏まえた総業務量の削減**
 - ・ 教育委員会が主催する研修及び会議の見直しによる縮減
 - ・ 学校への調査や県教育委員会による訪問等の縮減の推進
 - ・ 教職員の専門性の観点から優先順位を付けて業務を削減
 - ・ 関係団体等が主催する大会、コンクール等の縮減の要請
- **教職員の負担軽減のための条件整備**
 - ・ 教育条件整備を国に要望
 - ・ 県として行う教育条件整備
 - ・ 専門職員の配置及び障害者雇用の推進
 - ・ 業務の効率化の推進
- **保護者や地域の理解と連携の促進**
 - ・ 教職員の働き方改革に関する保護者や地域の理解の促進
 - ・ 「ふれあいデー」及び「学校閉庁日」の設定の推進
 - ・ 「埼玉県の部活動の在り方に関する方針」の運用(推進)
- **先行事例の紹介**

国の委託事業「学校における業務改善加速事業」や各学校・他都道府県の成果

 - ・ 業務改善の取組：スクール・サポート・スタッフの配置、業務改善会議の実施、行事・会議・教材研究等の効率化促進、不要な業務等の見直し
 - ・ ワーク・ライフ・バランスの推進 等

■ 5 フォローアップ

- ICカード等、客観的な在校時間の把握による各学校での教職員の健康管理への活用
- 「多忙化解消・負担軽減検討委員会」からの意見聴取
- 教育局職員によるフォローアップ委員会での取組状況の評価・改善

埼玉県教育委員会教職員提案制度

学校における働き方改革の推進について御意見を募集します (教育政策課)

埼玉県教育委員会では、学校が抱える様々な課題の解決のため、教職員から広く提案を募集する教職員提案制度を設けています。今年度は、「学校における働き方改革の推進」に関する提案を教職員から広く募集します。

《募集テーマ》「学校における働き方改革基本方針」を具現化するための方策について

《応募資格》 県立及び市町村立学校教職員、県立教育機関職員、市町村教育委員会事務局職員並びに県教育局職員

《締切》 令和2年1月15日(水)

《応募方法》 教育政策課のホームページからダウンロードした「提案書」の様式に提案内容を記入して、電子メールで御応募ください。

《提案書の取扱い》 御応募いただいた提案は教育局内において共有し、今後の施策の参考とさせていただきますとともに、提案内容について公表することがあります。なお、御応募いただいた提案に関する個別の問合せには応じかねますので、予め御了承ください。

詳しくは、教職員提案制度HPを御覧ください。

[埼玉県 教職員提案](#)

[検索](#)

《問合せ》 教育政策課 政策担当 (電話:048-830-6990)

文化芸術による子供育成総合事業について ～芸術鑑賞教育などに利用しませんか?～

(文化資源課)

1. 巡回公演事業 (対象：小学校・中学校・特別支援学校 (小学部・中学部))

文化庁が選定した文化芸術団体が、学校の体育館や文化施設でオーケストラ、演劇等の巡回公演を行います。普段授業などで使っている体育館が、工夫次第で素晴らしい舞台へと変わっていく様子を体感することができます。

→令和2年度分の募集については、令和元年11月末頃に市町村教育委員会を通じてお知らせします。

(参考) 令和元年度77校実施予定

2. 子供・夢・アートアカデミー (対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)

美術・文芸・音楽・演劇・舞踊の分野における芸術上の功績顕著な芸術家である「日本芸術院会員」が、講話や実技披露、実技指導を行います。子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを実感させ、夢を持って生きることの大切さを教えます。

→令和2年度分の募集については、市町村教育委員会を通じてお知らせします。

(参考) 令和元年度分の募集期間：平成31年4月中旬～4月下旬

令和元年度2校実施予定

3. 芸術家の派遣事業 (対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)

個人又は少人数の芸術家による講和や実技披露、実技指導を実施します。

→令和2年度分の募集は終了しました。

(参考) 令和2年度分の募集期間：令和元年9月上旬～9月下旬

令和元年度45校実施予定

上記1～3は文化庁の事業のため、詳細は文化庁ホームページを御覧ください。

※申請は県教育委員会を通じて行うため、県への締切は文化庁の締切の前に設定させていただきます。

文化芸術による子供育成総合事業

検索

【問合せ】文化資源課 芸術文化推進担当 (電話:048-830-6925)

あなたの学校で「親の学習」を進めてみませんか?

(生涯学習推進課)

子供たちの学びの基盤となる生活習慣や学習への意欲は、家庭での働き掛けによって大きく変わります。しかし、「子供のやる気をどのように引き出せばよいのだろう」、「どのようにすれば、子供が勉強するようになるのだろう」という悩みを抱えている保護者が多いのではないのでしょうか。

そこで、ぜひ活用していただきたいのが「埼玉県家庭教育(学習)アドバイザー」です。

学校等で実施する「親の学習」には、大きく以下の二つがあります。

①保護者向けの講座

- ・親が親として育ち、力をつけるためのワークショップの講座です。
- ・5、6人のグループで、子育てについて楽しく語り合ったり、家庭教育アドバイザーから子育てのワンポイントアドバイスをもらったりします。
- ・保護者のニーズに合わせたプログラムを実施します。

②中高生向けの講座

- ・親になるための学習として、様々な授業で行う「赤ちゃんふれあい体験」や「妊婦体験」などの指導補助を行います。

①は保護者会、家庭教育学級、就学時健康診断、入学説明会など様々な場面で、②は授業で活用いただけます。昨年度は、小学校276校、中学校21校、高校2校で講座が実施されています。

講座の実施にあたっては、アドバイザーを県から無料で派遣します。また、時間帯や内容についても相談に応じます。小・中学校は各教育事務所に、県立学校は生涯学習推進課にお問い合わせください。



保護者向け「親の学習」の様子



鶴ヶ島市立南中学校での「赤ちゃんふれあい体験」の様子

【問合せ】生涯学習推進課 家庭教育支援担当 (電話:048-830-6972)

県立熊谷図書館より

参加
無料

図書館と 県民のつどい

埼玉 2019

みんなが図書館でつながる日

12月15日(日)10:00~16:00

桶川市民ホール・さいたま文学館

www.sailib.com 図書館と県民のつどい 検索

電話 | 埼玉県図書館協会 048-523-6291

埼玉県出身作家 須賀しのぶさん記念講演

午前 10:10~11:40

『また桜の国で』で第156回直木賞候補となられた、
須賀しのぶさんが地元埼玉で初講演！

講演タイトル:本と埼玉と私 定員:700名
事前申込、先着順 申込方法:WEB または、往復はがき

熱戦！中学生によるビブリオバトル

午後 2:00~3:30

予選を勝ち上がった中学生たちによる決勝戦。
観覧者の皆様の投票で結果が決まります！

定員:200名 申込不要、当日受付

その他、県内様々な図書館の趣向をこらした
展示や読み聞かせ・工作を行う「こどもの本の
ひろば」、各会場をめぐりオリジナル缶バッジ
等がもらえる、スタンプラリーなどを行います。
どなたでもご参加可能です。
ぜひお気軽にお越しください。

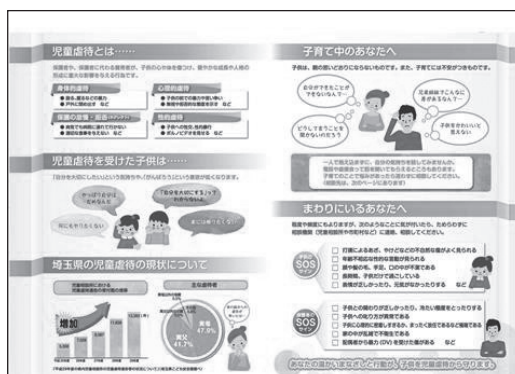
缶バッジ例



児童虐待防止啓発の取組について

(人権教育課)

人権教育課では、深刻な状況にある児童虐待を防止・啓発するため、保護者向け「児童虐待防止のための啓発リーフレット」を作成しました。このリーフレットには、児童虐待による子供の心への影響や、児童虐待を早期発見するポイントなどが掲載されています。各学校においては、児童虐待防止について保護者の意識が高まるよう、保護者会等で説明を加えながらリーフレットを配付するなど、児童虐待防止の推進に向けてご協力をお願いします。



【リーフレット】※当課のホームページからダウンロードできます。

【児童虐待を受けた子供は…】

児童虐待を受けたことによる子供の気持ちや意欲の低下を、分かりやすい言葉で掲載しています。

【保護者へのメッセージ】

児童虐待を早期発見するためのポイントや、子育てに悩む保護者の相談・連絡先などを掲載しています。

多言語にも対応しています

英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語

埼玉県 人権教育課 児童虐待防止 検索

【問合せ】人権教育課 人権教育担当 (電話:048-830-6892)

県立博物館等の情報

施設名(所在地)	展示・イベント情報など	展示・募集期間など	問合せ
歴史と民俗の博物館(さいたま市)	特別展「子ども／おもちゃの博覧会」	10月12日(土)から 11月24日(日)まで	048-645-8171 展示担当
さきたま史跡の博物館(行田市)	ほるたま展2019「GuGuっと!縄文」	12月7日(土)から 2月9日(日)まで	048-559-1181 資料・展示担当
嵐山史跡の博物館(嵐山町)	企画展「戦国大名は如何にして軍需を調達したか」	11月30日(土)から 2月16日(日)まで	0493-62-5896 学芸担当
近代美術館(さいたま市)	ニューヨーク・アートシーン ロスコ、ウォーホルから草間彌生、バスキアまでー滋賀県立近代美術館コレクションを中心に	11月14日(木・県民の日)から 1月19日(日)まで	048-824-0111
自然の博物館(長瀬町)	特別展「知って!埼玉 化石でたどる2000万年」	7月6日(土)から 1月13日(月・祝)まで	0494-66-0407 自然担当
文書館(さいたま市)	記念企画展「熊谷の記録と文化ーRWC(ラグビーワールドカップ)の地を訪れるー」	9月10日(火)から 12月8日(日)まで	048-865-0112 公文書担当

埼玉県優秀な教職員の表彰 (はつらつ教職員表彰部門・れんたつ教職員表彰部門) について

令和元年度「埼玉県優秀な教職員の表彰式」が、令和元年11月5日(火)にホテルブリランテ武蔵野で行われました。

令和元年度は、147人が候補者として推薦され、56人(小学校25人、中学校16人、高等学校12人、特別支援学校3人)の教職員が埼玉県教育委員会表彰を受けました。

表彰された優秀な教職員一覧

小学校

学校名・職名・氏名	分野等
川口・柳崎小 教諭 蜂谷 太朗(は)	外国語活動
上尾・東小 栄養教諭 大野 里香(は)	学校給食
戸田・戸田第二小 教諭 野島 英樹(は)	学校教育目標の具現化
新座・野寺小 教諭 田中 仁美(は)	学年・学級経営
桶川・桶川西小 教諭 石川 優子(は)	外国語活動
北本・中丸小 教諭 長谷川 典子(は)	道徳
川越・川越小 事務主任 浅野 直樹(は)	学校事務
川越・古谷小 教諭 嘉島 理恵(は)	自立活動(特別支援教育)
所沢・富岡小 教諭 畑中 隆行(は)	生徒指導
東松山・高坂小 教諭 中島 礼子(は)	特別活動
入間・豊岡小 教諭 村野 由佳(は)	道徳
毛呂山・毛呂山小 栄養教諭 小笠原 陽子(は)	保健教育・保健管理・保健室経営
川島・伊草小 教諭 原 一芳(は)	各教科(体育)
東秩父・槻川小 教諭 河西 亜記子(は)	外国語活動
春日部・武里西小 教諭 田上 幸代(は)	学年・学級経営
羽生・羽生南小 教諭 堀越 史子(は)	自立活動(特別支援教育)
三郷・早稲田小 教諭 中嶋 圭一郎(は)	各教科(体育)
幸手・さかえ小 教諭 高光 恵(は)	道徳
上尾・東町小 教諭 田村 直美(れ)	道徳
草加・小山小 教諭 白倉 薫(れ)	学年・学級経営
日光・第五小 教諭 鎌田 ますみ(れ)	校務分掌(教務主任)
日高・高萩北小 教諭 青柳 貴子(れ)	外国語活動
秩父・尾田蒔小 栄養教諭 新井 明美(れ)	保健教育・保健管理・保健室経営
行田・下忍小 教諭 望月 和義(れ)	校務分掌(教務主任)
杉戸・杉戸第二小 教諭 費田 美樹(れ)	自立活動(特別支援教育)

中学校

学校名・職名・氏名	分野等
川口・南中 教諭 米倉 孝輔(は)	各教科(保健体育)
草加・新田中 事務主任 若林 麻里子(は)	学校事務
蕨・第一中 教諭 北添 郁朗(は)	各教科(音楽)
志木・志木中 教諭 大坪 伸行(は)	生徒指導
川越・砂中 教諭 安藤 栄信(は)	生徒指導

学校名・職名・氏名	分野等
滑川・滑川中 教諭 神田 敦子(は)	道徳
熊谷・熊谷東中 教諭 中澤 聡子(は)	各教科(数学)
本庄・児玉中 養護教諭 福島 麻祐子(は)	保健教育・保健管理・保健室経営
上里・上里北中 教諭 松浦 達也(は)	各教科(国語)
越谷・富士中 養護教諭 新藤 里恵(は)	保健教育・保健管理・保健室経営
越谷・光陽中 教諭 戸張 裕章(は)	校務分掌(教務主任)
久喜・菖蒲南中 教諭 野間口 由己(は)	各教科(保健体育)
八潮・八幡中 教諭 田中 貴大(は)	学年・学級経営
松伏・松伏第二中 事務主任 田中 博史(は)	学校事務
富士見・本郷中 教諭 宮沢 高章(れ)	各教科(音楽)
深谷・花園中 教諭 萩原 大典(れ)	各教科(数学)

高等学校

学校名・職名・氏名	分野等
吉川美南高校 主任 内海 光代(は)	学校事務
坂戸高校 教諭 鈴木 崇広(は)	各教科(理科)
川越南高校 教諭 春日井 優(は)	各教科(情報)
伊奈学園総合高校 教諭 野川 早苗(は)	校務分掌(教務主任)
皆野高校 教諭 五十嵐 義登(は)	校務分掌(特別支援教育コーディネーター)
八潮高校 教諭 小森 辰弥(れ)	生徒指導
杉戸高校 教諭 高橋 勇一郎(れ)	学校教育目標の具現化
春日部工業高校 教諭 津野 章久(れ)	各教科(工業)
春日部工業高校 教諭 小池 雅彦(れ)	学校教育目標の具現化
越谷総合技術高校 教諭 森木 秀明(れ)	各教科(工業)
越谷総合技術高校 主任 横山 史江(れ)	その他学校教育に関する実績
伊奈学園総合高校 養護教諭 鵜殿 淳子(れ)	保健教育・保健管理・保健室経営

特別支援学校

学校名・職名・氏名	分野等
特別支援学校大宮ろう学園 教諭 三宅 歩(は)	進路指導
宮代特別支援学校 教諭 石塚 享子(れ)	校務分掌(教務主任)
秩父特別支援学校 教諭 増田 日出之(れ)	自立活動(特別支援教育)

*氏名の後の(は)は「はつらつ教職員表彰部門」を、
(れ)は「れんたつ教職員表彰部門」を表します。

【問合せ】小中学校 人事課 管理指導担当 (電話:048-830-6933)
県立学校 人事課 管理指導担当 (電話:048-830-6726)

☆県教委だより(No.714号)は、令和2年(2020年)1月21日に発行を予定しています。

発行●埼玉県教育委員会 編集責任者●教育総務部総務課長 岡部 年男 TEL●048(830)6714

☆「県教委だより」バックナンバーはこちらから

